

令和4年8月18日

東京都知事 小池百合子 殿

東京都議会自由民主党
幹事長 三宅正彦

インフルエンザワクチン接種についての緊急要望

新型コロナウイルスの急激な感染拡大が止まらない中、今冬にはインフルエンザの同時流行が危惧されています。

過去2年間、季節性インフルエンザの流行が見られなかった南半球のオーストラリアでは、現在、例年を超える患者数が確認されており、今後、北半球においても、流行の可能性が指摘されています。

このため、高齢者等のインフルエンザ定期予防接種率を一層向上させ、患者の重症化を防ぐとともに、医療機関の負担を軽減することが必要です。

今後、新型コロナウイルスとともにインフルエンザ感染を抑制し、社会活動を止めないためにも、高齢者に対するインフルエンザワクチン接種について、下記事項を強く要望します。

記

今冬、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されることから、接種率の向上のため、65歳以上の方等を対象とする季節性インフルエンザワクチンの定期予防接種に関して、都において自己負担分を助成すること。